

群馬県歯科衛生士会会員 各位

公益社団法人 群馬県歯科医師会

会 長 村山 利之

担当理事 久保田 順子



## 女性歯科医師研修会開催のご案内

立夏の候、歯科衛生士会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

このほど、東京大学の吉村典子先生を講師にお招きし、ロコモティブシンドロームの予防に関してご講演を頂きます。ロコモティブシンドロームとは、筋力低下や関節や脊椎の疾患、骨粗鬆症などにより運動器の機能が衰えた状態を示し、要介護や寝たきりになる大きな原因とされています。吉村先生はその危険因子を明らかにするために17年におよぶ住民コホート研究をされて来ました。今回はその結果についてお話頂くとともに、吉村先生ご考案のロコモ体操串本節も披露して下さるそうです。ぜひ一緒に体験してみましょう！

多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

### 記

日 時：令和 7 年 7 月 5 日（土）午後 6 時 00 分 ～ 午後 7 時 30 分

開催場所：群馬県歯科医師会館 5 階大ホール

対 象：歯科医師、歯科スタッフ・ご家族等

※男性会員・女性会員、また未入会の先生方もご参加下さい。

講 師：吉村 典子先生

東京大学医学部附属病院 22 世紀医療センターロコモ予防学講座 特任教授

内 容：「運動器疾患予防で要介護予防：～骨・筋・関節を元気に～」

♪ロコモ体操串本節～参加者参加型付き♪

申込方法：下記の QR コードまたは URL よりお申込み下さい

【申込フォーム】締め切りは 6 月 27 日（金）

QR コード：



URL：<https://forms.gle/Es2tmJbVYFX93E7u6>

※FAX でのお申込みも可能です。FAX：027-253-6407

地区	診療所名・施設名	氏名	職種
			歯科医師・歯科技工士・衛生士・その他
			歯科医師・歯科技工士・衛生士・その他
			歯科医師・歯科技工士・衛生士・その他

問合せ先：群馬県歯科医師会事務局 担当 小池 Tel 027-252-0391

# 女性歯科医師研修会

「運動器疾患予防で要介護予防：～骨・筋・関節を元気に～」

♪ ロコモ体操串本節～参加者参加型付き ♪

講師 東京大学医学部附属病院 22 世紀医療センター  
ロコモ予防学講座特任教授 吉村典子先生



## ◆抄録

2022 年度厚労省国民生活基礎調査から介護が必要になった理由をみると、1 位認知症、2 位脳卒中に引き続き、3 位骨折・転倒、4 位高齢による衰弱、5 位関節疾患となっている。3～5 位はそれぞれ骨、筋肉、関節、すなわち運動器における疾患であり、運動器により移動機能が低下して要介護のリスクが高くなる状態であるロコモティブシンドローム（ロコモ）の原因となる。しかし運動器疾患は慢性に進行し症状がほとんどないという特徴があるために、医療機関調査からその実態を把握するのは困難である。

我々は、運動器疾患の基本的疫学指標を明らかにし、その危険因子を同定することを主たる目的として、2005 年より地域住民コホート Research on Osteoarthritis /osteoporosis Against Disability (ROAD) スタディを開始し、3、7、10、13、17 年後の追跡調査を完了した。本研修会では、ROAD スタディのデータ解析結果を用いて運動器疾患の実態とそれらの相互関連について報告するとともに、これら運動器疾患の予後（要介護、死亡）のリスクについて報告する。また介護予防のために著者が考案したロコモ串本節も披露する。

## ◆ 略歴

昭和 61 年 3 月	和歌山県立医科大学卒
平成 3 年 7 月	和歌山県立医科大学公衆衛生学教室助手
平成 8 年 3 月	医学博士（和歌山県立医科大学）
平成 9 年 8 月	英国サウサンプトン大学附属病院 Medical Research Council Environmental Epidemiology Unit 留学
平成 11 年 5 月	和歌山県立医科大学公衆衛生学教室講師
平成 17 年 3 月	東京大学医学部附属病院 22 世紀医療センター 関節疾患総合研究講座 特任准教授
平成 29 年 3 月	東京大学医学部附属病院 22 世紀医療センター ロコモ予防学講座 特任教授

## ◆ 専門分野

疫学、予防医学、公衆衛生学

## ◆ 学会および社会における活動等

平成 28 年 6 月	日本骨粗鬆症財団 評議員
平成 28 年 10 月	日本サルコペニア・フレイル学会 理事
平成 29 年 10 月	日本骨粗鬆症学会 理事
令和 6 年 7 月	日本運動器学会 理事

